

原爆の子 さだ子の願い



紙芝居を通して平和伝える

六月十八日（木）五・六校時、多目的室で、ほんわかの中村さんから、佐々木貞子さんの紙芝居と人を大切にすることについて講話をしていただきました。

六年生 新聞

6年担任



中村由利江さんが紙芝居を上演することになったきっかけを聞きました。
また、中村竜也さんから紙芝居「原爆の子 さだ子の願い」「白旗をかかげて」を読み聞かせしていただきました。

子供達は、紙芝居に真剣に聞き入っていました。沖縄戦を題材とした「白旗をかかげて」を聞いた後、「他の県でも、戦争があったことを知って、県外での戦時下の様子についても知りたいと思いました。」と振り返っていました。

情報を知ることが、私たちがやろうとしている平和のバトンを作ることにもつながると気付いてきたようです。

